

# Blendforce neo Powelix Multi

ブレンドフォース ネオ パウエリックス マルチ

BL42X1JP



キ  
ャ  
ト  
リ  
線

Ref: 8020009022

## 株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 4F

お客様  
相談センター



**0570-077772**

ナビダイヤル® 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文  
センター



**0570-086072**

ナビダイヤル® 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

修理センター

※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。  
※ 商品により部品としての取り扱いのない場合がございます。

- お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

# 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

● 本製品は家庭用です。業務用または一般家庭以外での使用や取扱説明書の指示に反する使用について、弊社は一切の製造責任と保証の責任を負いかねます。

## 絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が表記されています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が表記されています。



**警告** 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

## 電源・電源コード



指示

定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する



他の機器と併用すると、発熱による火災や故障の原因になります。

● 延長コードも定格 15A のものを単独でお使いください。



指示

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、ただちに使用を中止する

そのまま使うと、ショートや発火するおそれがあります。弊社お客様相談センターまでご相談ください。



指示

電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く

電源プラグにほこりなどがたたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



禁止

タコ足配線はしない

火災の原因となります。



指示

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが十分でない場合、感電・発熱による火災の原因になります。

● 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。弊社お客様相談センターまでご相談ください。

● 電源コードは、危険を回避するために、メーカーの修理技術者、または同様の有資格者が交換する必要があります。



禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。



禁止

電源プラグや電源コードを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。また、電源プラグやコードをミキサーブレード・チョッパーブレードに近づけないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

## お取り扱い



分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造しない

発火したり、異常作動をしてけがをするおそれがあります。



禁止

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない

感電・けがをするおそれがあります。



禁止

本製品を外付けタイマーやリモートコントロールシステムを使用して操作しない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

モーターユニットを水につけたり、浸したりしない

ショート・感電のおそれがあります。



指示

安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する

やけど・感電・けがをするおそれがあります。



**注意** 誤った取り扱いをしたときに、人が損害を負う可能性および物的損害が想定される内容です。

## 電源・電源コード



コンセントからはす

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



コンセントからはす

以下の場合には操作ダイヤルを「OFF」の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜く

- お手入れするとき
  - 部品を分解するときや組み立てるとき
  - ミキサー容器・チョッパー容器をモーターユニットにセットするとき
  - その場を離れるとき
- 感電やけがをするおそれがあります。



禁止

電源コードを子供の手の届くところにぶら下げたままにしない

けがの原因になります。



指示

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電したりショートしたりして、発火するおそれがあります。

## お取り扱い



指示

誤使用に十分に注意する

けがの原因になります。



禁止

製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない

けがや故障の原因になります。



禁止

運転中は製品を移動させない

けがの原因になります。




禁止


正常に動作しない場合や本機が損傷している場合は、使用しない


けがの原因になります。弊社お客様相談センターまでご相談ください。


## 安全上のご注意 (続き)


### お取り扱い


 **不安定な場所や、すべりやすい物の上、水しぶきがかかる場所で使わない**  
製品が落下して故障したり、けがの原因になります。


 **中身が空の状態では運転させない**  
故障の原因になります。


 **髪の毛、スカーフ、ネクタイなどがかからないように注意する**  
けがの原因になります。


 **付属品以外の部品を使用しない**  
思わぬ事故や故障の原因になります。


 **ミキサー容器・チョッパー容器を持って製品を移動させない**  
容器部分がはずれて、破損や落下などによるけがや故障の原因になります。


 **ミキサーブレード・チョッパーブレードは鋭利なので、直接手で触れない**  
けがをするおそれがあります。とくにミキサーブレード・チョッパーブレードを取りはずすときや、ミキサー容器・チョッパー容器から食材を取り出すとき、製品を洗浄するときには、十分にご注意ください。


 **ミキサーブレード・チョッパーブレードの回転が完全に止まるまで、ふたを開けたり、容器をはずしたりしない**  
けがや故障の原因になります。


 **調理以外の目的に使用しない**  
けがや故障の原因になります。


 **ミキサー使用時は以下のことをしない**  
● 食材が入っていない状態で運転しない  
● 硬いものや乾燥したもので調理しない  
● ふたがしっかり閉まらない状態やふたをしていない状態で運転しない  
けがや故障の原因になります。


 **定格時間（ミキサー 3 分間・チョッパー 15 秒間）以上連続して運転しない**  
モーターが過熱し、故障の原因になります。製品にはモーター保護装置がついており、モーターに負担がかかると保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。運転が止まった場合は、モーターが冷めるまで60分ほど待ってから使用してください。


 **チョッパーの回転が完全に止まるまで、ふたを開けたり、指・スプーン・はしなどで触ったりしない**  
けがをしたり、故障の原因になります。


 **食材が原因で、モーターの回転が止まった場合は、操作ダイヤルを「OFF」の位置に戻し、容器の中の食材の量、大きさ、硬さなどを見直す**  
故障の原因になります。


 **ミキサー容器・チョッパー容器に熱い液体を入れると突然沸騰し、中身が吹き出すことがあるため注意する**  
けがの原因になります。


 **60℃以上の熱い食材をミキサー容器・チョッパー容器に入れて使用しない**  
やけどや、故障・変形の原因になります。


 **ストーブやガスコンロなど熱源のそばや直射日光が当たる場所では使わない**  
製品のプラスチック部分が熱で損傷するおそれがあります。

 **運転中は、ミキサーふたの具材投入口・チョッパー容器に指・スプーン・はしなどを入れない**  
けがや故障の原因になります。

 **容器に食品以外のものを入れて使用しない**  
思わぬ事故や故障の原因になります。

 **ミキサー容器・チョッパー容器は必ず専用のモーターユニットに取り付けて使用する**  
けがや故障の原因になります。

 **調理が終わったあとにミキサー容器・チョッパー容器から食材を取り出す際は、手で取り出さず、スパチュラ（へら）などで取り出す**  
けがの原因になります。

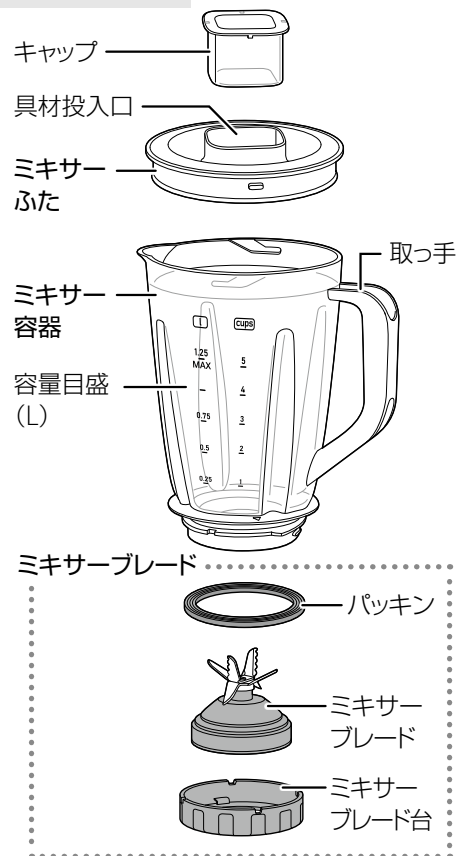
 **保存用、冷凍用、滅菌用の容器としてミキサー容器・チョッパー容器を使用しない**

## 使用上のご注意

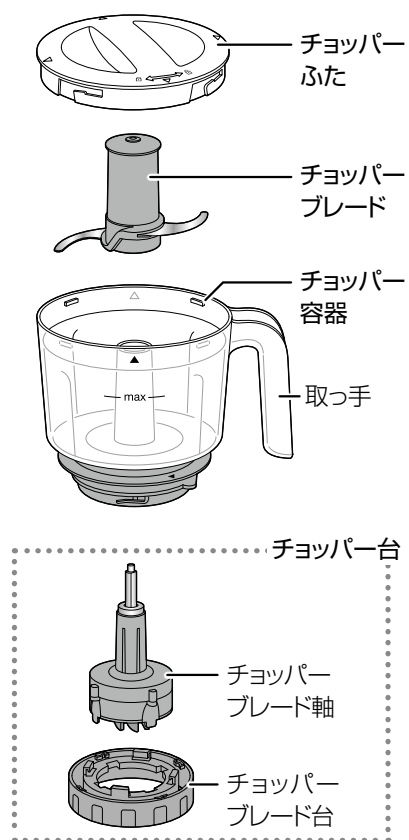
- 本製品は必ず屋内で使用してください。
- 本製品は一般家庭用です。

## 各部の名称

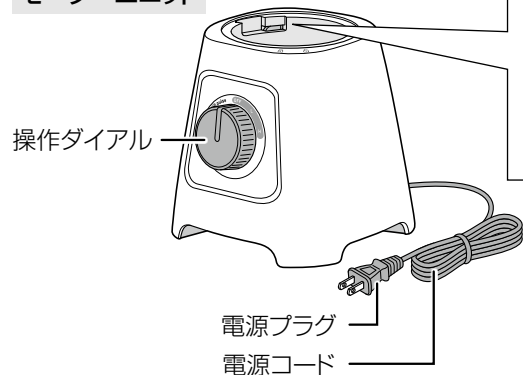
### ミキサーユニット



### チョッパーユニット

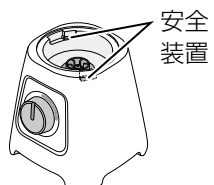


### モーターユニット



#### 安全機能について

モーターユニットに容器が正しく取り付けられ、容器がモーターユニットにロックされているときのみ作動します。



## 初めてお使いになるときは

モーターユニット、チョッパーブレード軸以外の部品を洗剤で洗って乾かします。18 ページの「お手入れの方法」の手順にしたがって部品を取りはずしてください。

モーターユニット、チョッパーブレード軸以外は食器洗淨乾燥機もお使いいただけます。食器洗淨乾燥機を使用する場合は、一番上のかごに入れて、「弱」モードなどでお使いください。

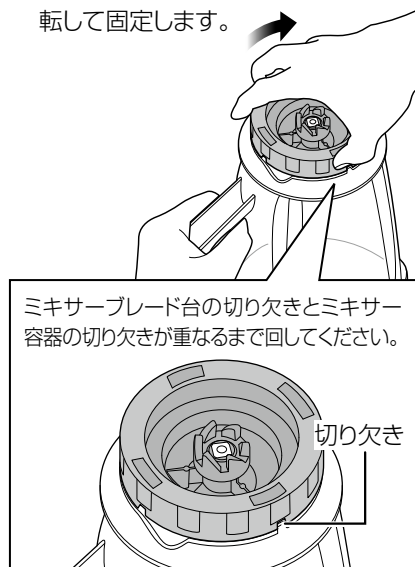
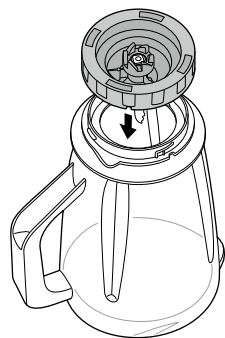
### 禁止食材

禁止食材	禁止の理由
コーヒー豆	硬い
硬い乾物類 (乾燥大豆・だし昆布・煮干し・あごなど)	
ロックアイス	
ターメリック (ウコン)	
砂糖	
チョコレート	粘り気が強い
パン生地・パスタ生地	
納豆	
じねんじょ・つくねいも・いちよういも	

# ミキサーの使い方

## 1 ミキサー容器にミキサーブレードをセットします。

- ① ミキサー容器を逆さにして置き、ミキサーブレードを装着したミキサーブレード台をミキサー容器の底に取り付けます。
- ② ミキサーブレード台を時計回りに回転して固定します。



※ ミキサーブレードを取り付ける際にパッキングがセットされていることを確認してください。



注意

- ミキサーブレードは確実にミキサー容器に取り付けてください。正しく取り付けていないと、食材がもれるおそれがあります。
- ミキサーブレードは鋭利ですので、手に触れないようご注意ください。

## 2 ミキサー容器に食材を入れます。

食材は2cm角程度の大きさに切ってから容器に入れます。ミキサーブレードが回らなくなった場合は、スパチュラ（ヘラ）などでかき混ぜてください。

※ 必ず水、牛乳などの液体を入れてください。



食材は液体、固体の順番で入れてください。



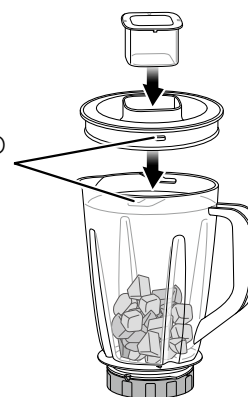
注意

- 食材は最大容量目盛のラインを超えて入れないでください。運転中に食材があふれたりして、故障のおそれがあります。また、運転中に液体が飛び出る場合がありますので、ご注意ください。飛び出した場合は、容量を減らしてください。
- 60℃を超える熱い食材を入れしないでください。
- かたまりの肉、ロックアイス、かたまりの冷凍食材を入れしないでください。

## 3 ミキサー容器にミキサーふたをセットします。

- ① ミキサー容器にミキサーふたとキャップを取り付けます。
- ② ミキサーふたの持ち手を持ち、時計回りに回して固定します。

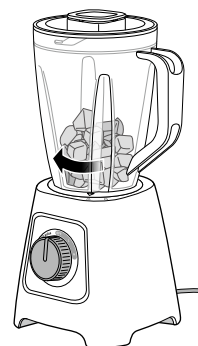
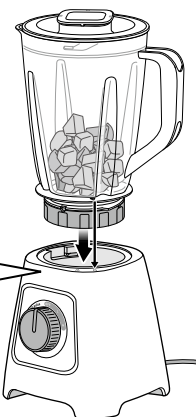
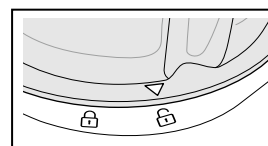
ふたの突起と容器の溝を合わせます。



## 4 ミキサー容器をモーターユニットにセットします。

- ① ミキサー容器の▽マークとモーターユニット上部の△マークを合わせて取り付けます。
- ② ▽マークが△マークに合うまでミキサー容器を時計回りに回します。

ミキサー容器は取っ手を左右どちら側にしても取り付けられます

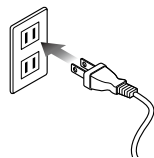


注意

- モーターユニットは平らで清潔な乾いている台の上に置いてください。
- モーターユニットにミキサー容器を取り付けるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなってください。
- ミキサーふたの開閉をおこなう際は、ミキサー容器をモーターユニットから必ずはずしてください。
- ミキサー容器をモーターユニットにセットしたまま食材を追加する場合は、キャップのみ取りはずして入れてください。

## ミキサーの使い方(続き)

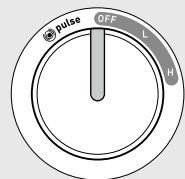
5 電源プラグをコンセントに接続します。



6 操作ダイヤルを回して調理を開始します。

- 調理中は操作ダイヤルを回していない方の手でふたを押さえてください。加熱調理した食材は、人肌程度まで冷ましてから容器に入れ、押さえるときにやけどをしないよう注意してください。
- 調理中に食材を追加するときは、操作ダイヤルを OFF の位置にして運転を止めたあと、キャップをはずして具材投入口から食材を入れます。

### 操作ダイヤルの使い方



OFF	停止
L	低速運転
H	高速運転
pulse (パルス)	操作ダイヤルをこの位置に合わせているときのみ運転 (OFF に戻ると回転は止まります)



### アイスクラッシュの際のポイント

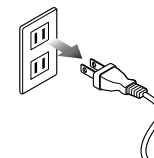
家庭用冷蔵庫または製氷皿で作った 2～3cm 角の氷をミキサー容器に入れ、「pulse (パルス)」運転で、約 15 回攪拌します。※氷は最大 10 個までお使いいただけます。



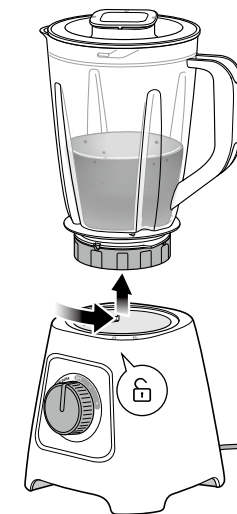
注意

- 本製品には安全装置がついており、モーターが過熱した場合は自動的に運転を停止します。運転が停止した場合はコンセントを抜き、モーターを 1 時間程冷ましてから使用してください。
- ふたをしていない状態で運転しないでください。
- ミキサーは、3 分間以上連続して運転しないでください。モーターが過熱し、故障の原因になります。3 分間連続して運転した場合は、モーターが冷めるまで 1 分間以上間隔をあけてから使用してください。
- 運転時間にかかわらず、10 回連続で運転した場合は、モーターが冷めるまで 1 時間以上の間隔をあけてから使用してください。

7 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜きます。



8 ミキサー容器を反時計回りに回してロックを解除し、モーターユニットから取りはずします。



9 ミキサーふたをはずして食材を取り出します。

使い終わった後すぐに、ミキサー容器とミキサーブレードを水洗いしておく、お手入れが楽になります。



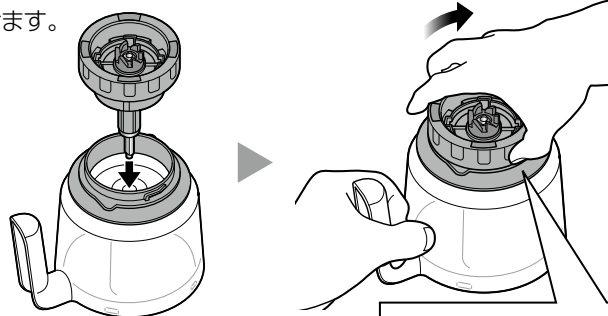
注意

- ミキサーブレードは鋭利ですので、直接手を触れないでください。
- ミキサー容器やミキサーふたは、モーターが完全に止まり、電源プラグをコンセントから抜いた後で取りはずしてください。
- 食材を取り出すときは、必ずミキサー容器をモーターユニットから取りはずしてください。取りはずさない状態で食材を容器などに注ぐと、ミキサーユニットやモーターユニットが落下するおそれがあります。

# チョッパーの使い方

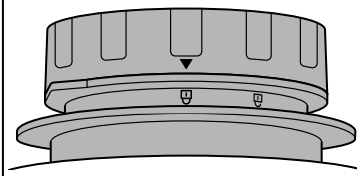
## 1 チョッパー容器にチョッパー台をセットします。

- ① チョッパー容器を逆さにして置き、チョッパー台をチョッパー容器の底に取り付けます。
- ② チョッパー台を時計回りに回転して固定します。



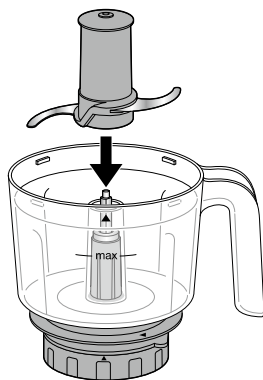
**!** 注意 チョッパー台は確実にチョッパー容器に取り付けてください。正しく取り付けしていないと、食材がもれるおそれがあります。

チョッパー容器の△とチョッパー台の▽が合うまで回してください。



## 2 チョッパーブレードをチョッパー容器中央の軸に差しこみます。

**!** 注意 チョッパーブレードは非常に鋭利ですので、直接手で触れないでください。



## 3 チョッパー容器に食材を入れます。

食材は 2cm 角程度の大きさに切ってから容器に入れます。チョッパーブレードが回らなくなった場合は、スパチュラ（ヘラ）でかき混ぜてください。

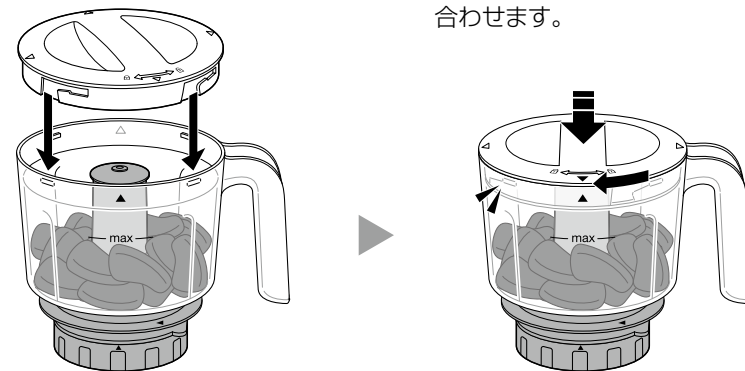
- 肉類を調理するときは、300g 以上入れないでください。
- ハーブ類を調理するときは、最低 20g 以上入れてください。
- ニラのようにコシのない食材は、単独では刻めません。
- ゴマは刻めません。 ● せん切りはできません。

**!** 注意 食材は最大容量目盛のラインを超えて入れないでください。運転中に食材があふれたりして、故障のおそれがあります。



## 4 チョッパー容器にチョッパーふたをセットします。

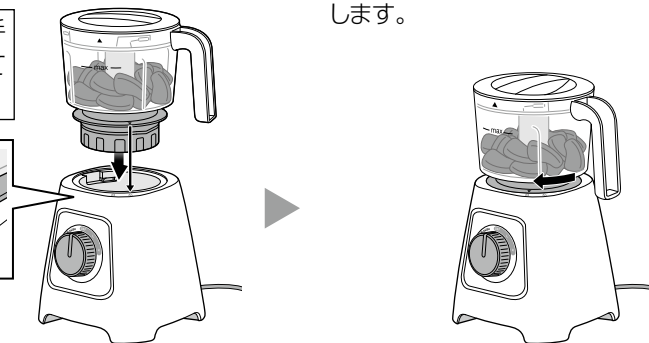
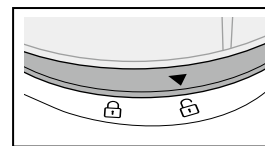
- ① ふたの▽と容器の▲が揃うまで軽く押しながらか時計回りに回して固定します。
- ② チョッパー容器内側の突起とチョッパーふたの側面の溝を合わせます。



## 5 チョッパー容器をモーターユニットにセットします。

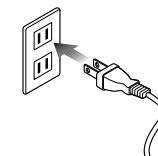
- ① チョッパー容器の▽マークとモーターユニット上部の△マークを合わせて取り付けます。
- ② ▽マークが△マークに合うまでチョッパー容器を時計回りに回します。

チョッパー容器は取っ手を左右どちら側にしても取り付けられます



**!** 注意 ● モーターユニットは平らで清潔な乾いている台の上に置いてください。  
● モーターユニットにチョッパー容器を取り付けるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなってください。

## 6 電源プラグをコンセントに接続します。

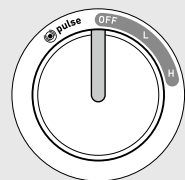


# チョッパーの使い方(続き)

## 7 操作ダイヤルを回して調理を開始します。

- 調理中は操作ダイヤルを回していない方の手でふたを押さえてください。加熱調理した食材は、人肌程度まで冷ましてから容器に入れ、押さえるときにやけどをしないよう注意してください。
- 調理中に食材を追加するときは、操作ダイヤルを OFF の位置にして運転を止めたあと、ブレードの回転が止まったことを確認してからチョッパーふたを取りはずして、食材を入れます。

### 操作ダイヤルの使い方



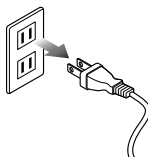
OFF	停止
L	低速運転
H	高速運転
pulse (パルス)	操作ダイヤルをこの位置に合わせているときのみ運転 (OFF に戻ると回転は止まります)



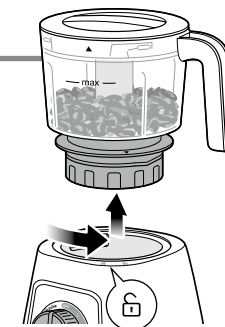
注意

- 本製品には安全装置がついており、モーターが過熱した場合は自動的に運転を停止します。運転が停止した場合はコンセントを抜き、モーターを1時間程冷ましてから使用してください。
- ふたをしていない状態で運転しないでください。
- チョッパーは、15秒以上連続して運転しないでください。モーターが過熱し、故障の原因になります。15秒連続して運転した場合は、モーターが冷めるまで1分以上間隔をあけてから使用してください。
- 運転時間にかかわらず、10回連続で運転した場合は、モーターが冷めるまで1時間以上の間隔をあけてから使用してください。

## 8 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜きます。

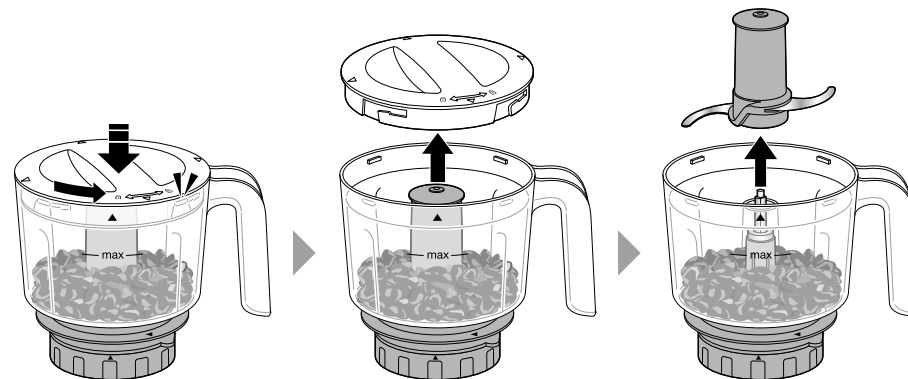


## 9 チョッパー容器を反時計回りに回してロックを解除し、モーターユニットから取りはずします。



## 10 チョッパー容器から、チョッパーふた・チョッパーブレードを取りはずします。

- ① ふたを軽く押しながらか時計回りに回して取り外します。
- ② チョッパーブレードを取り外します。



注意

- チョッパーブレードは鋭利ですので、直接手を触れないでください。
- チョッパー容器・チョッパーふた・チョッパーブレードは、モーターが完全に止まり、電源プラグをコンセントから抜いた後で取りはずしてください。

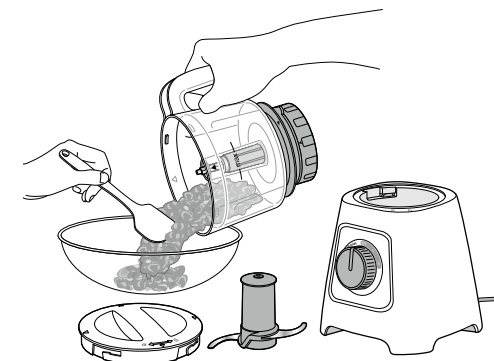
## 11 食材を取り出します。

使い終わった後すぐに、チョッパー容器とチョッパーブレードを水洗いしておくとお手入れが楽になります。



注意

食材を取り出すときは、必ずチョッパー容器をモーターユニットから取りはずしてください。取りはずさない状態で食材を容器などに注ぐと、チョッパーユニットやモーターユニットが落下するおそれがあります。





## ミキサーレシピ

### アップルキャロット

#### 材料

りんご (2cm 角に切る) …… 2 個  
にんじん (2cm 角に切る) …… 1 本  
レモン汁 …… 1/2 個  
水 …… 200mL

#### 作り方

① ミキサー容器にすべての材料を入れ、H (高速回転) で滑らかになるまで搅拌する。

### グリーンエナジー

#### 材料

ほうれん草 (2cm 幅に切る) …… 200g  
バナナ (2cm 幅に切る) …… 1 本  
オレンジ (2cm 角に切る) …… 2 個  
豆乳 …… 400mL  
はちみつ …… 大さじ 1

#### 作り方

① ミキサー容器にすべての材料を入れ、H (高速回転) で滑らかになるまで搅拌する。

### ほうれん草のやさしいポタージュ

#### 材料

ほうれん草 …… 200g  
水 …… 200mL  
牛乳 …… 300mL  
A 玉ねぎ …… 1 個  
塩 …… 小さじ 1/2  
きび砂糖 …… 小さじ 1/2  
バター …… 20g  
こしょう …… 少々

#### 作り方

- ① ほうれん草は根元を切り 2cm 幅の長さに切る。玉ねぎは繊維に逆らって薄切りにする。
- ② 鍋に A を入れ、中火で炒める。しんなりしてきたら、ほうれん草を加えさらに炒め、水を加えて 10 分程度煮込む。
- ③ ミキサー容器に①・牛乳を入れ、H (高速回転) で滑らかになるまで搅拌する。
- ④ 鍋に移し、弱火で温める。

## チョッパーレシピ

### 粗びきミートソース

#### 材料 (4人分)

牛肉 (2cm 角に切る) …… 300g  
オリーブオイル …… 大さじ 1.5  
トマトペースト …… 25g  
塩 …… 小さじ 1.5  
こしょう …… 少々  
小麦粉 …… 小さじ 1

A 玉ねぎ (2cm 角に切る) …… 1/4 個 (50g)  
にんじん (2cm 角に切る) …… 1/3 本 (50g)  
セロリ (2cm 幅に切る) …… 1/2 本 (50g)  
にんにく …… 1 片  
B トマト水煮缶 …… 1 缶  
赤ワイン …… 50mL  
しょうゆ …… 小さじ 1

#### 作り方

- ① チョッパー容器に牛肉を入れて、スピード H (高速回転) で約 15 秒搅拌し、粗めのミンチにして取り出す。
- ② チョッパー容器に A の野菜を入れて、スピード H (高速回転) で搅拌し、みじん切りにする。
- ③ フライパンにオリーブオイルをいれ中火で熱し、②を入れしんなりするまで炒める。トマトペーストを加え、なじませながら炒める。
- ④ ③に①の牛肉ミンチ、塩、こしょうを加え、ほぐすように炒める。
- ⑤ 小麦粉を振り入れ、全体になじませたら B を加え、ふたをし、15 ~ 20 分煮る。

### シーザードレッシング

#### 材料

A 卵 …… 1 個  
塩 …… 小さじ 1/2  
はちみつ …… 大さじ 2  
白ワインビネガー …… 大さじ 2  
亜麻仁オイル …… 200mL  
パルミジャーノ・レッジャーノ …… 30g  
アンチョビ …… 30g  
ケイパー …… 18g  
粗びき黒こしょう …… 小さじ 1

#### 作り方

- ① マヨネーズを作る。チョッパー容器に A を入れ、ふたをして L (低速回転) で軽く搅拌し、オイルを数回に分けて加え、都度 H (高速回転) で搅拌する。
- ② 残りの材料を加え、H (高速回転) で滑らかになるまで搅拌する。

# お手入れの方法



注意

- 電源プラグをコンセントから抜き、モーターユニットが十分に冷めてからお手入れしてください。
- 研磨剤を含む洗剤や金属タワシ、漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。傷が付いたり、変色したりするおそれがあります。
- ミキサーブレード・チョッパーブレードは鋭利ですので、直接手を触れないでください。

## ミキサーユニット、チョッパーユニット

使い終わったあとは、各部品を取りはずし、すぐにスポンジに食器用洗剤をつけて洗います。

ミキサーブレード・チョッパー台はご使用ごとに必ず容器から取りはずして洗浄してください。

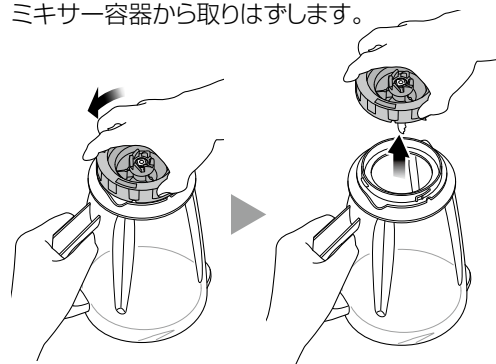
モーターユニット、チョッパーブレード軸以外は食器洗浄乾燥機もお使いいただけます。

- お手持ちの食器洗浄乾燥機の取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
- 容器は逆さにし、プラスチックの土台部分が上になるように入れてください。
- ふたやミキサーブレード台、チョッパーブレード台などは一番上のかごに入れ、「弱」モードなどでお使いください。



### ミキサーブレードの取りはずし方法

ミキサーブレード台を反時計回りに回してミキサー容器から取りはずします。

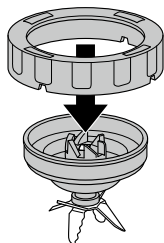


注意

ミキサーブレードは鋭利ですので、洗浄の際には十分に注意してください。柄の長いブラシなどに食器用洗剤をつけて洗浄することをお勧めします。

### ミキサーブレードの取りはずし方法

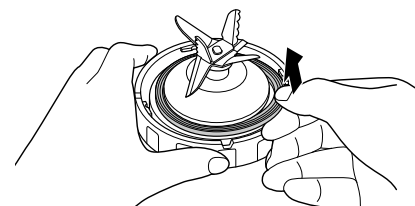
ミキサーブレードは図の方向に押し、ミキサーブレード台から取りはずすことができます。



## ミキサーブレード台のパッキンの取り付け／取りはずし方法

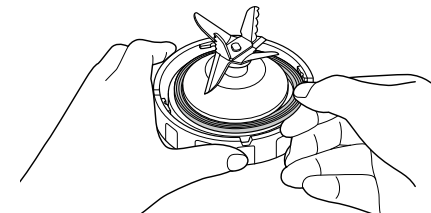
### 取りはずし

ミキサーブレードを平らな台の上に置いて片手で固定しながら取りはずします。



### 取り付け

パッキンを水で湿らしてから、ミキサーブレードを平らな台の上に置き、ミキサーブレードが動かないようにパッキンを取り付けます。パッキンには裏表はありません。



注意

- パッキンがしっかり取り付けられていないと、食材がもれるおそれがあります。確実に取り付けられているか確認してください。
- ミキサーブレードは鋭利ですので、直接手を触れないでください。

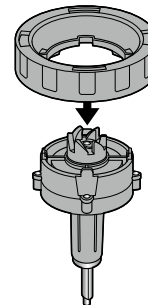
## チョッパーブレード軸の取りはずし方法

ミキサーブレードと同様に、図の方向に押しと、チョッパーブレード台から取りはずすことができます。



注意

チョッパーブレードは鋭利ですので、洗浄の際には十分に注意してください。柄の長いブラシなどに食器用洗剤をつけて洗浄することをお勧めします。



- お知らせ
- にんじん、オレンジなどによって製品に色がついて落ちにくい場合は、食用油を付けた布で拭いてから、通常通り洗うことで落ちやすくなります。長期間の使用によって色が染みつく場合がありますが、製品の動作には影響ありません。
  - 食材によっては容器に微細な傷が付き曇ることがありますが、製品の動作に影響はありません。

## モーターユニット

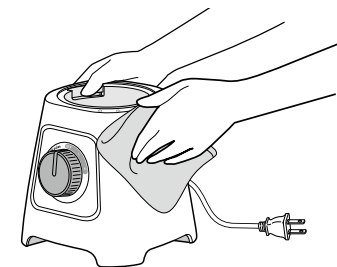
電源プラグをコンセントから抜き、固く絞ったふきんなどで拭いた後、乾かしてください。

- モーターユニットを水で濡らさないでください。故障の原因になります。



注意

モーターユニットを水につけることは絶対におやめください。



## こんなときは

このようなとき	原因と思われるもの	対処の仕方
動作しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	容器は正しくモーターユニットに取り付けられ、ロックされていますか？ 正しく取り付けられていないと、安全装置が働いて動作しません。	容器を一度取りはずし、モーターユニットに正しく取り付けてください。取り付けたと、容器の▽マークとモーターユニットのⒺマークが合うまで時計回りに回してロックします。
	食材を入れすぎた	食材を多く入れすぎると、モーターが過熱することを避けるため、自動的に運転を停止します。この場合は、操作ダイヤルをOFFの位置にしたあと、電源プラグをコンセントから抜き、1時間以上冷まします。その後、食材を減らして調理を再開してください。
振動が大きい	平らではない場所、または不安定な場所でご使用になっていませんか？	平らで安定した場所でお使いください。
	食材を入れすぎではありませんか？	食材を減らしてください。
ふたから食材がこぼれてくる	食材を入れすぎではありませんか？	食材を減らしてください。
	ふたは正しくセットされていますか？	ふたをロックしてください。また、ミキサー使用時はキャップを正しく装着してください。
ブレードがうまく回らない	大きすぎたり、硬すぎる食材を入れていませんか？	● 食材を細かく切ってください。 ● 水分を追加してください。
	液体は入っていますか？	液体を追加してください。
ミキサー容器の底から食材がもれてくる	パッキンは正しくセットされていますか？	パッキンを正しく装着してください。正しく装着されていないと、ミキサーブレードがミキサー容器に装着されず、食材がもれることがあります。 → 19 ページの「パッキンの取り付け／取りはずし方法」 → 8 ページの「ミキサーの使い方／1 ミキサー容器にミキサーブレードをセットします」
ミキサーブレードがミキサー容器に装着できない	パッキンは正しくセットされていますか？	パッキンを正しく装着してください。正しく装着されていないと、ミキサーブレードがミキサー容器に装着されず、食材がもれることがあります。 → 19 ページの「パッキンの取り付け／取りはずし方法」 → 8 ページの「ミキサーの使い方／1 ミキサー容器にミキサーブレードをセットします」
使用中、白い煙のようなものが出て、焦げたにおいがする。	食材を入れすぎた	モーターに負荷がかかって発熱し、コイルに塗られている補強剤が熱で蒸発して煙のように見えたと思われます。 プラスチックが焦げたようなにおいがあることもありますが、1時間ほど時間をおいてモーターを冷ましてください。煙がひどくなるような場合はご使用を控え修理センターにご相談ください。



修理技術者以外は絶対に分解・修理・改造しないでください。発火や異常動作をして、破損やけがの原因になります。修理は弊社修理センターにご相談ください。

## 製品仕様

ブレンدフォース ネオ パウエリックス マルチ		
	ミキサー使用時	チョッパー使用時
定格電圧	100V～	
定格消費電力	350W	
定格周波数	50-60Hz	
回転数（無負荷時）	低速時：16,500回／分 高速時：20,000回／分	低速時：4,125回／分 高速時：5,000回／分
連続使用時間（定格時間）	3分	15秒
定格容量	1,250ml（液体の場合）	550ml（液体の場合）
サイズ（幅×奥行×高さ）	約 200 × 180 × 375 (mm)	約 200 × 180 × 285 (mm)
本体重量	約 1.8kg	約 1.9kg
コードの長さ	約 1.4m	

※ 仕様・デザイン・価格等は変更になることがあります。ご了承ください。

※ 本製品は日本国内のみで使用できます。

※ 本製品は中国製です。

愛情点検	●長年ご使用のミキサーの点検を!	
	<b>こんな症状はありませんか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。</li> <li>● 電源コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。</li> <li>● 使用中に異常な音がする。</li> <li>● その他の異常・故障がある。</li> </ul>	<b>ご使用中止</b> <p>事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。</p>